

## ● 万博から万博へ“みやくみやく”と芽吹く知のバトン ● サウジアラビア館展示のサンゴ構造物、関西大学へ寄贈 ～ 万博を契機に「持続可能な海洋再生研究」がつながる ～

この度、2025 年大阪・関西万博サウジアラビア館で展示されていた 3D プリント製のサンゴ構造物ならびに実際に製作に用いられた 3D プリンター装置が関西大学に寄贈されます。10 月 15 日（水）13：00 から関西大学千里山キャンパスにて受け渡しセレモニーを開催し、万博で生まれた国際的なつながりが、研究と共創のかたちで“みやくみやくと”受け継がれ、2030 年サウジアラビア開催のリヤド万博へと希望のバトンが繋がります。

### 本件の ポイント

- ・ サウジアラビア館で製作されたサンゴ構造物約 100 体と 3D プリンター装置が関西大学に寄贈
- ・ 関大発ベンチャー、(株)イノカの万博展示をきっかけに、海洋再生分野で国際共同研究が実現
- ・ 万博で生まれた協力が、大学研究として継承され、2030 年サウジのリヤド万博へとつながる

### ■ サウジアラビア館の象徴を関西大学へ — 海洋再生の思いを託す

10 月 10 日（金）、2025 年大阪・関西万博サウジアラビア館で展示されていた 3D プリント製のサンゴ構造物約 100 体が関西大学に寄贈されました。これらは紅海のサンゴ礁再生をテーマにした展示の一環として、実際のサンゴ骨格と同形状のレプリカをサンゴ由来の素材で 3D プリントして製作されたものです。生命を宿していませんが、海洋環境の再生を象徴する作品として注目。さらに、サウジアラビア館の関係者が 10 月 15 日（水）13：00 に千里山キャンパスを訪問し、展示していた 3D プリンター装置の寄贈を行います。これにより、本学でのサンゴ構造物製作や量産が可能となり、教育・研究の両面で新たな展開が期待されます。

### ■ 万博での出会いから広がる国際連携、共同研究

今回の連携は、2025 年 8 月 5 日～11 日に大阪ヘルスケアパビリオンで本学が実施主体として企業 9 社とともに出展した「関大リボーンチャレンジ」での展示をきっかけに生まれました。その一つである関大発ベンチャー・株式会社イノカが、独自の「環境移送技術®」を用いて水槽内に自然の生態系を再現。世界で初めて真冬のサンゴ人工産卵に成功した技術を視察したサウジアラビア館のスタッフから「海洋再生を共に進めたい」との申し出を受けて協力が実現。万博を通じて芽吹いたつながりが、国境を越えた研究協働へと発展しました。



<リボーンチャレンジでの展示>

(右：化学生命工学部上田正人教授)

### ■ サンゴの命を吹き込む — 国際共同研究が本格始動

寄贈されたサンゴ構造物は、上田正人教授（関西大学化学生命工学部）が開発した「サンゴポリープ定着技術」を用いて、サンゴの細胞を移植・育成する共同研究に活用されます。共同研究には、株式会社イノカ、サウジアラビアの大学・研究機関が参画し、生命を宿さないサンゴ骨格に“命を吹き込む”国際共同研究が正式にスタートします。上田研究室の技術とサウジアラビアの再生プロジェクトが融合することで、これまでにないスピードでサンゴ礁の修復が進む可能性が開かれ、持続可能な海洋再生研究の新たなステージが幕を開けます。

#### < サウジアラビア館からの 3D プリンター装置の受け渡しセレモニーの概要 >

【日時】 2025 年 10 月 15 日（水）13：00～13：30 【場所】 関西大学千里山キャンパス 関西大学会館  
【内容（予定）】 ・ サウジアラビア館で使用された 3D プリンター装置の受け渡し  
・ 共同研究に関する説明および撮影対応 ・ 上田研究室見学 等

### < 関連情報 >

- ・ サウジアラビアパビリオン公式サイト：[https://ksaexpo2025.sa/ja/pavilion?utm\\_source=chatgpt.com](https://ksaexpo2025.sa/ja/pavilion?utm_source=chatgpt.com)
- ・ 株式会社イノカ（Innoqua）公式ウェブサイト：<https://corp.innoqua.jp/>
- ・ 関西大学万博事業：リボーンチャレンジ紹介ページ：<https://www.kansai-u.ac.jp/expo/rc/>

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

#### 配信元

関西大学 総合企画室 広報課

担当：小林、伊地知、明原 〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35

Tel. 06-6368-0007 [www.kansai-u.ac.jp](http://www.kansai-u.ac.jp)